新光商事株式会社
Shinko Shoji Co.,Ltd.

2023年3月期　第2四半期決算説明資料

- 第２四半期決算の概要
- 当社のビジネス状況
- 社会に貢献するソリューション提案
- 通期の見通し

2022年11月11日
代表取締役社長　小川　達哉

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、
現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。
あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいること
から、実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。
それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

・主要市場（日本、アジア等）の経済状況、消費動向
・エレクトロニクス産業の業界動向・技術トレンド等の変化
・当社の主要製品市場における需給の急激な変動
・ドル等外国通貨の対円為替相場の大幅な変動

第2四半期決算の概要

2023年3月期　第2四半期決算のポイント

当社グループ（当社及び連結子会社）は、主要分野である産業機器関連・自動車電装機器関連・ＯＡ機器関連いずれも対前年同期比を上回る実績となりました。

- 産業機器関連は、産業用ロボット向け、半導体製造装置向けの販売が好調に推移いたしました。
- 自動車電装機器関連は、液晶製品の販売増により好調に推移いたしました。
- ＯＡ機器関連は、家庭用プリンターの販売増により好調に推移いたしました。

第2四半期決算の概要

（百万円）

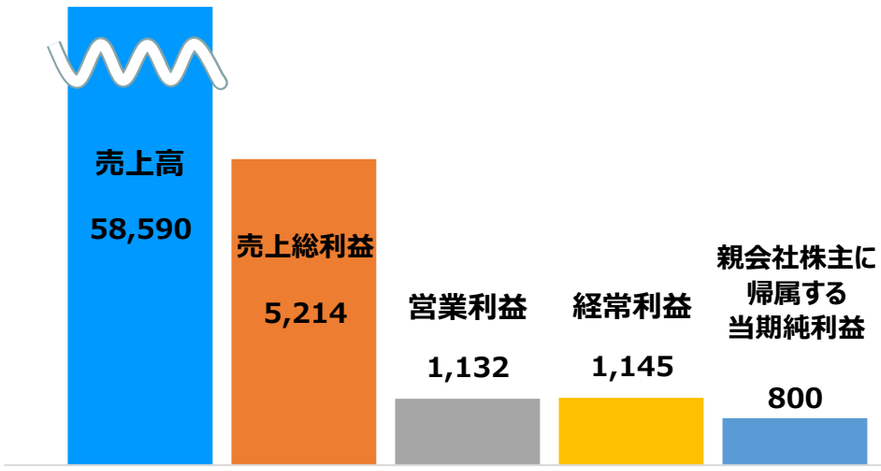
	2022年3月期 第2四半期 実績	2023年3月期 第2四半期 実績	増減率 （前年同期比）	増減額 （前年同期比）
売上高	58,590	89,449	52.7%	30,859
売上総利益	5,214	7,981	53.1%	2,767
販売管理費	4,081	4,806	17.8%	725
営業利益	1,132	3,174	180.2%	2,042
経常利益	1,145	3,408	197.5%	2,263
第２四半期純利益	800	2,266	183.2%	1,466
１株当たり 四半期純利益	21円56銭	64円93銭	－	43円37銭

連結損益計算書

（単位：百万円）

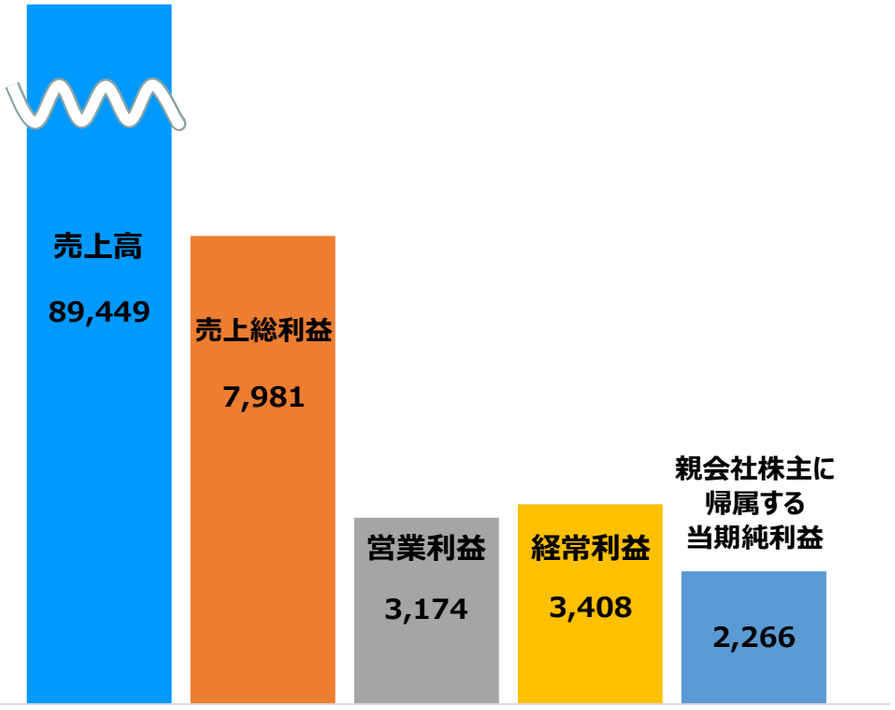
2022年3月期第2四半期

（2021年4月1日～2021年9月30日）

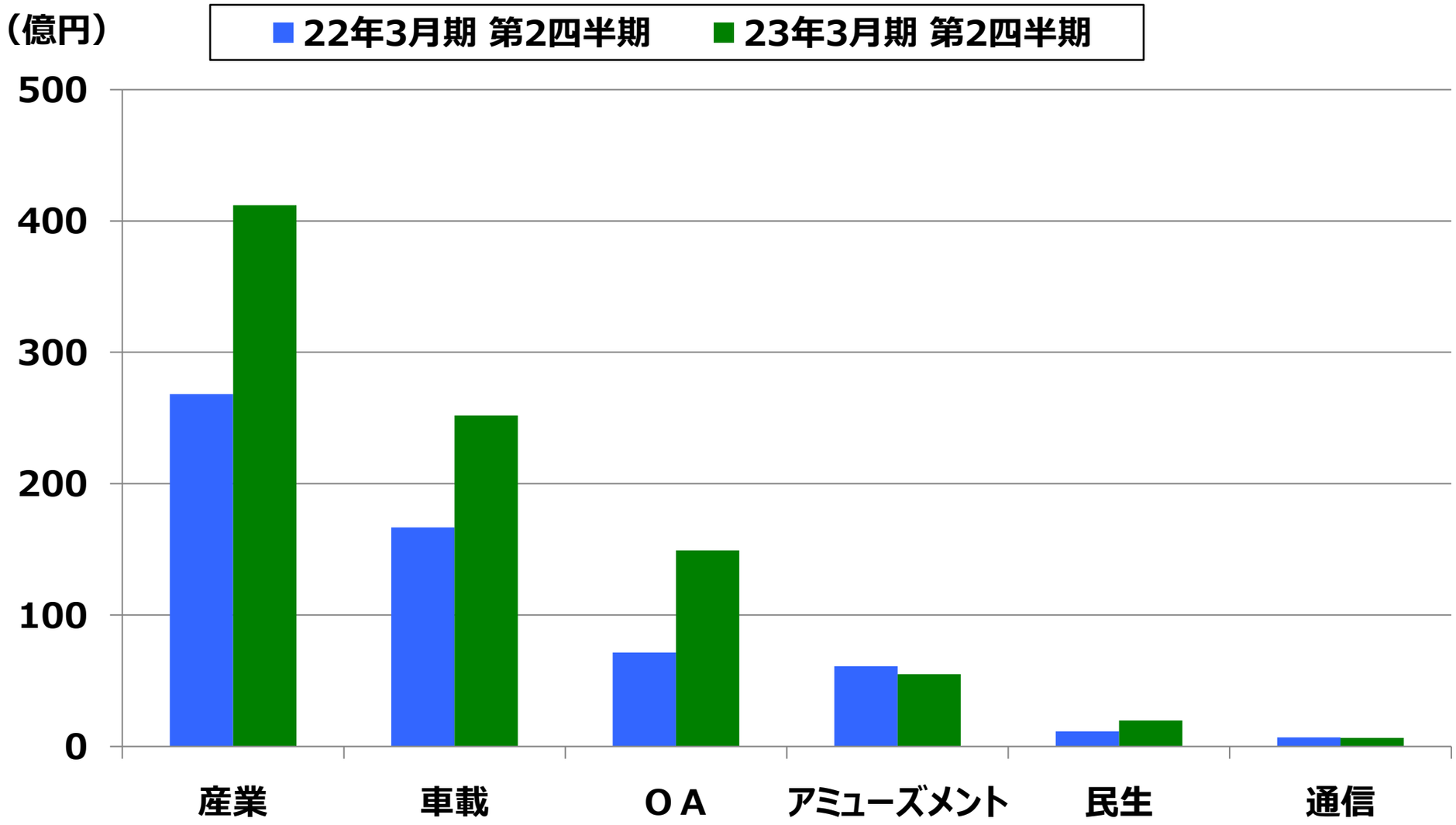


2023年3月期第2四半期

（2022年4月1日～2022年9月30日）

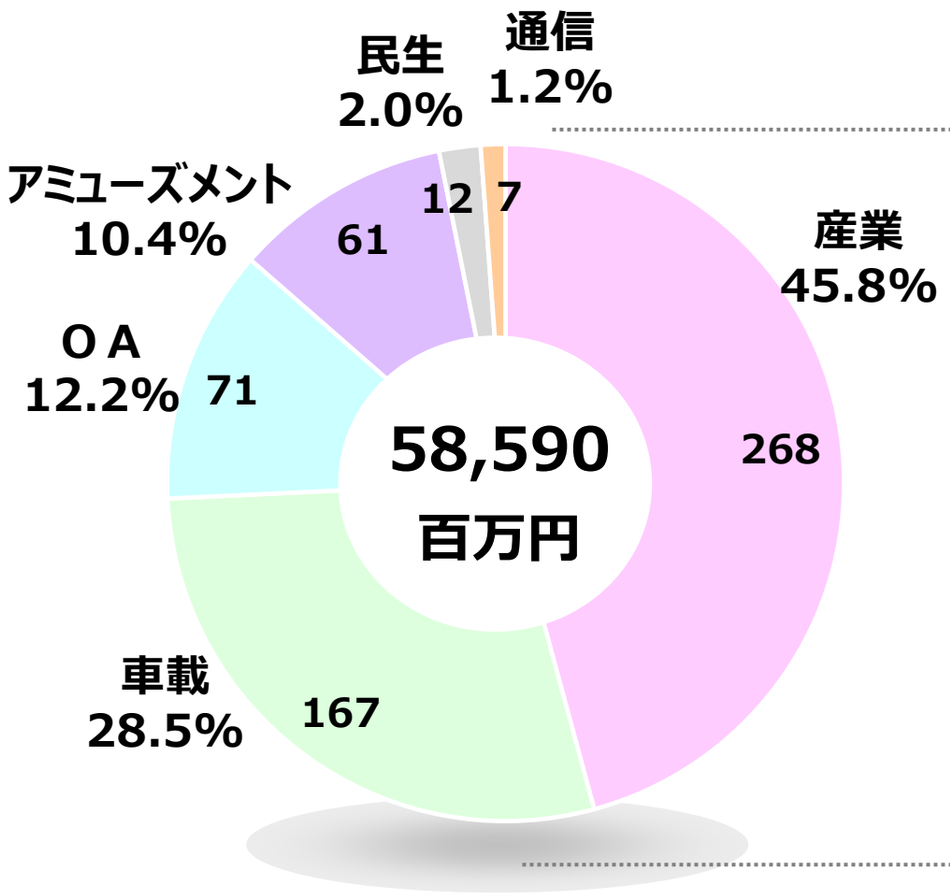


分野別売上構成（金額対比）

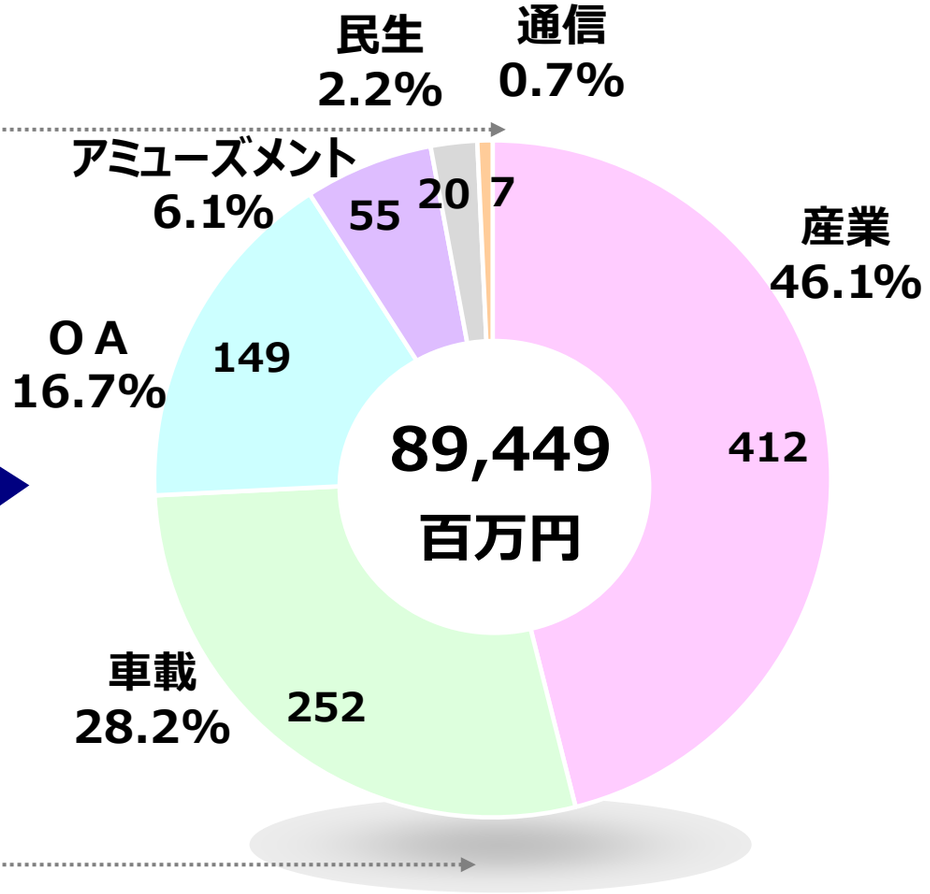


分野別売上構成

【2022年3月期】第2四半期



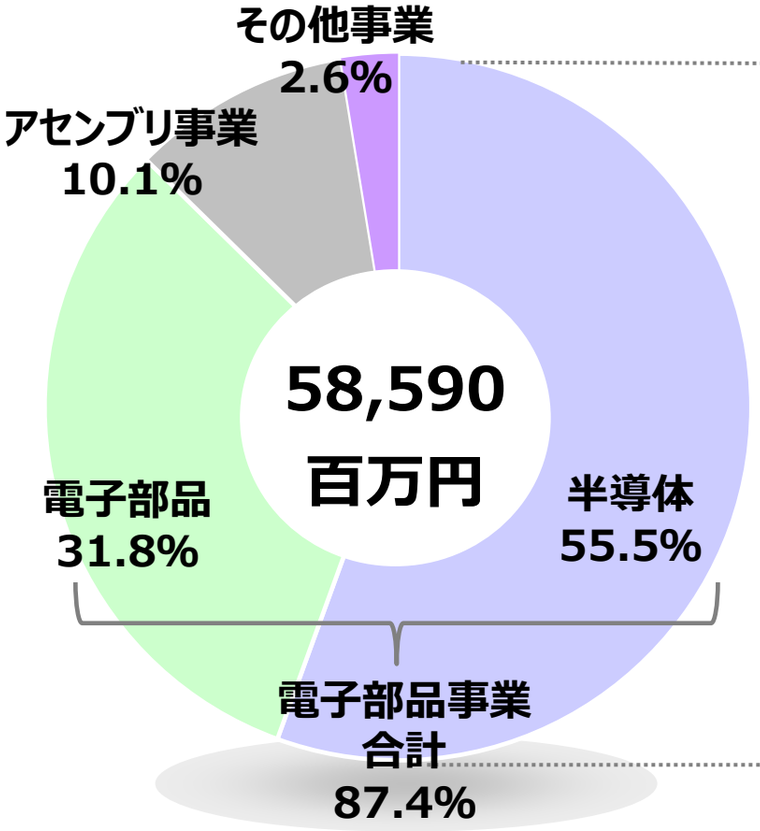
【2023年3月期】第2四半期



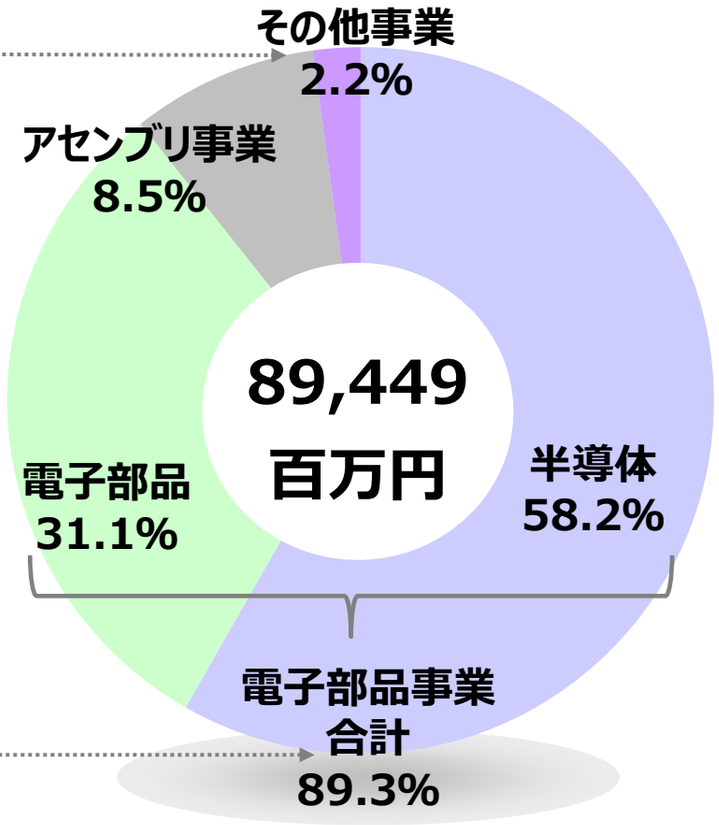
円グラフ（外枠）数値：億円単位

セグメント別売上構成

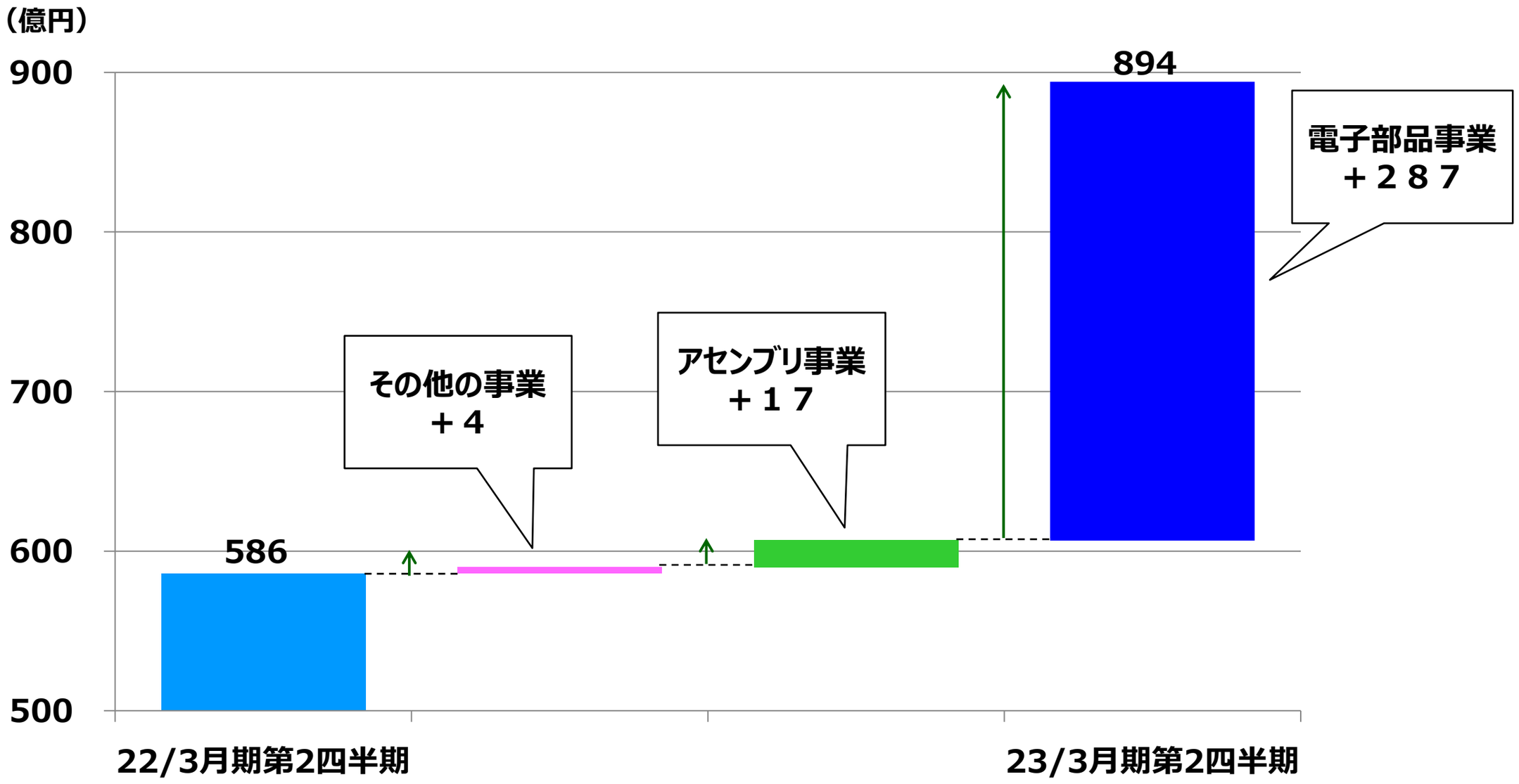
【2022年3月期】第2四半期



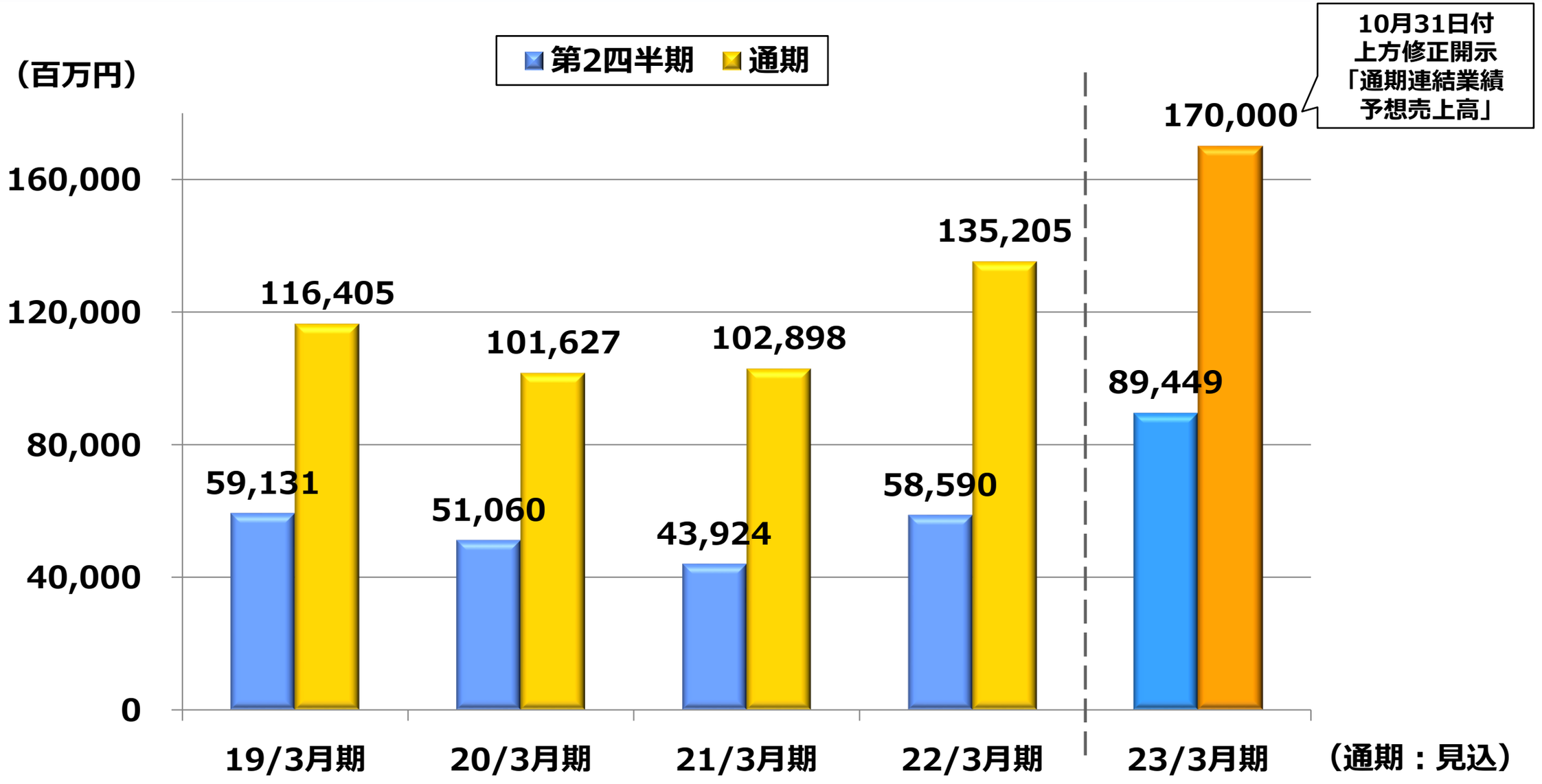
【2023年3月期】第2四半期



前年同期比　セグメント別売上増減

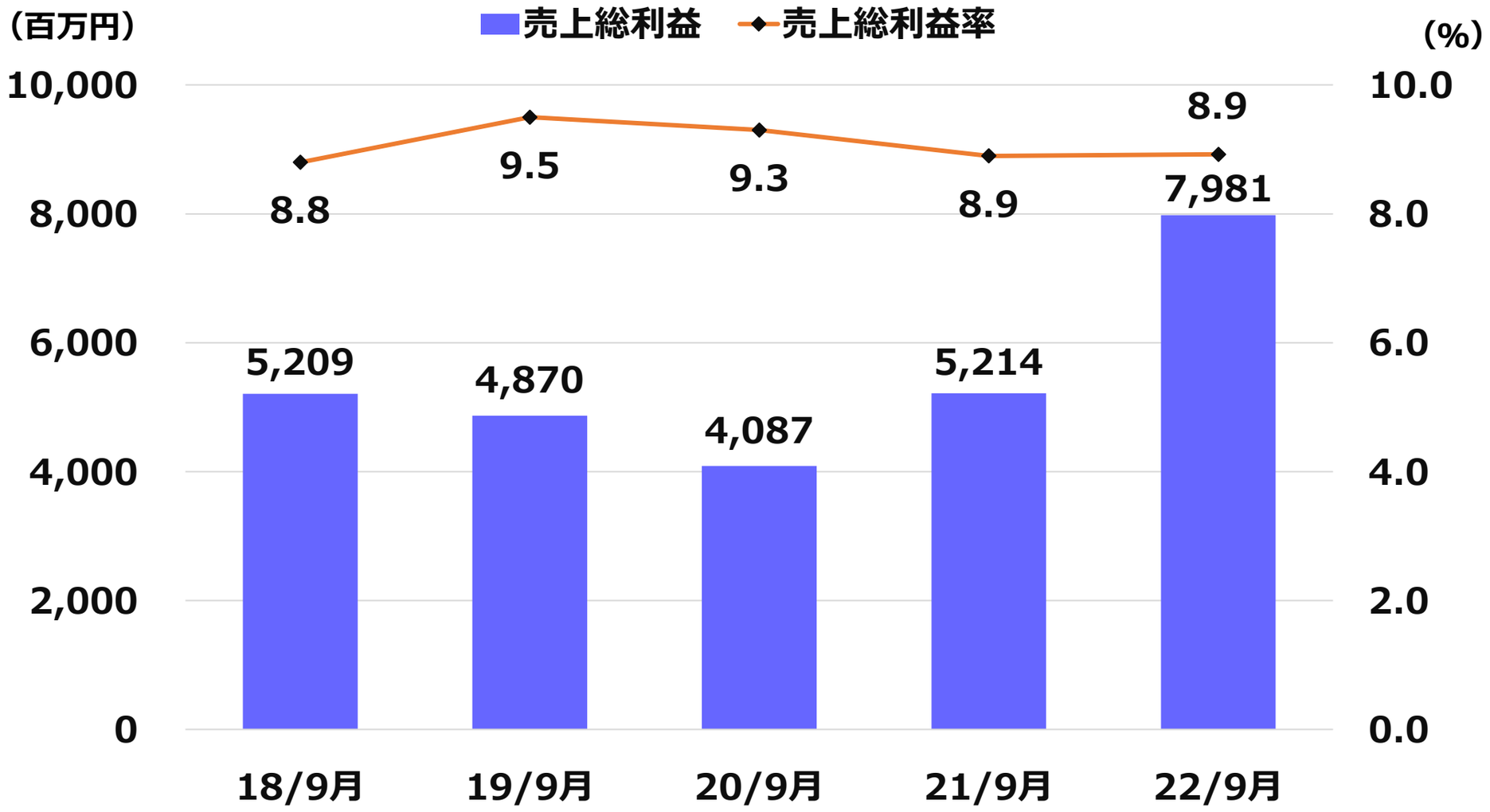


売上推移


10月31日付
上方修正開示
「通期連結業績
予想売上高」
第2四半期
通期
（百万円）
160,000
120,000
80,000
40,000
0
116,405
59,131
101,627
51,060
102,898
43,924
135,205
58,590
170,000
89,449
19/3月期
20/3月期
21/3月期
22/3月期
23/3月期
（通期：見込）

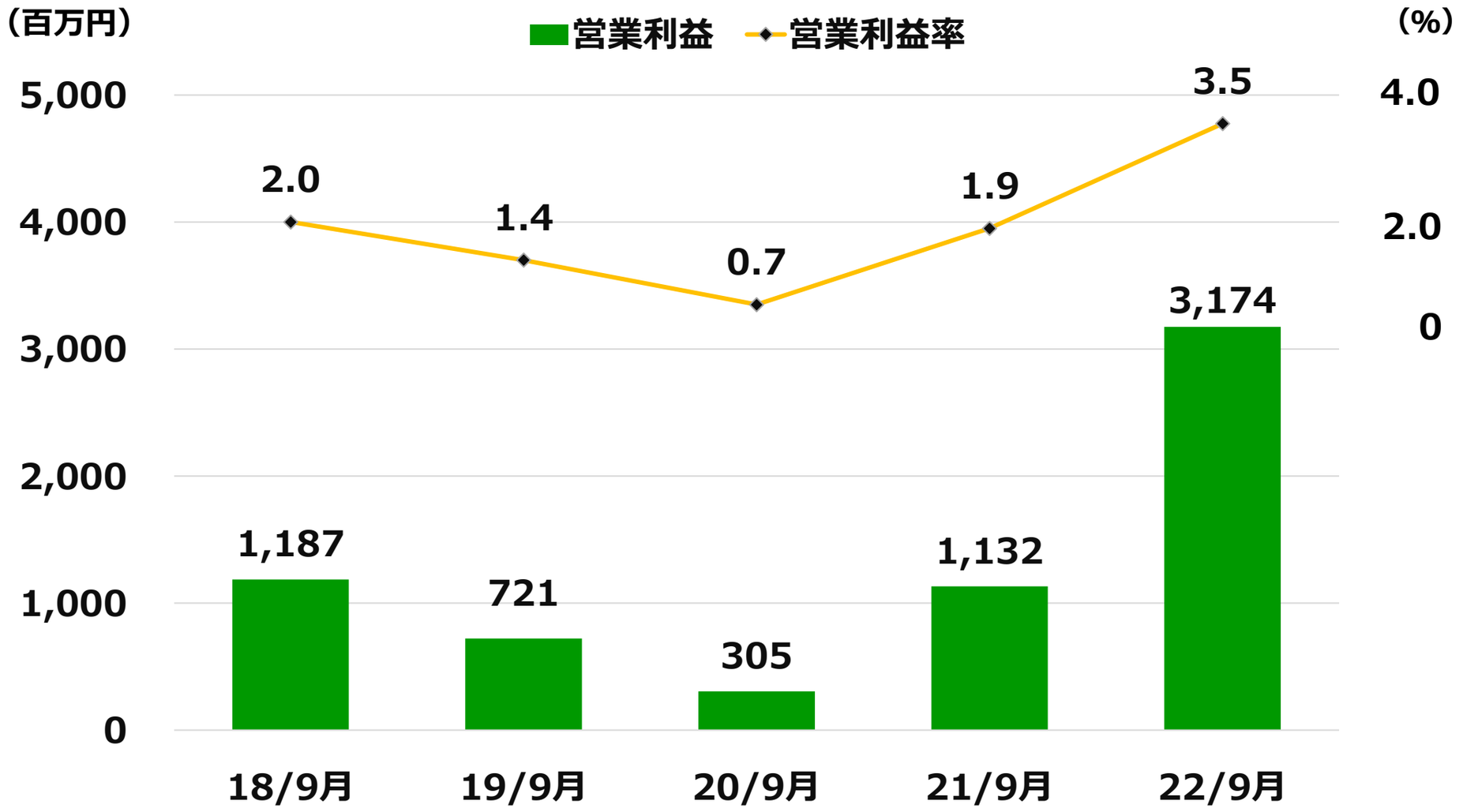
売上総利益/売上総利益率 推移

【第2四半期実績】



営業利益/営業利益率 推移

【第2四半期実績】



要約貸借対照表①　資産の部

（百万円）

	前連結会計年度 2022年3月	当第２四半期 連結会計期間 2022年9月	前期比
資産合計	88,951	99,095	10,144
流動資産	82,370	93,398	11,028
内、現金及び預金	10,710	10,864	154
受取手形、売掛金及び契約資産	31,307	37,918	6,611
商品及び製品	29,189	33,062	3,873
未収入金	10,895	11,294	399
固定資産	6,580	5,697	△883
有形固定資産	810	708	△102
投資有価証券	3,106	3,170	64

要約貸借対照表②　負債の部

（百万円）

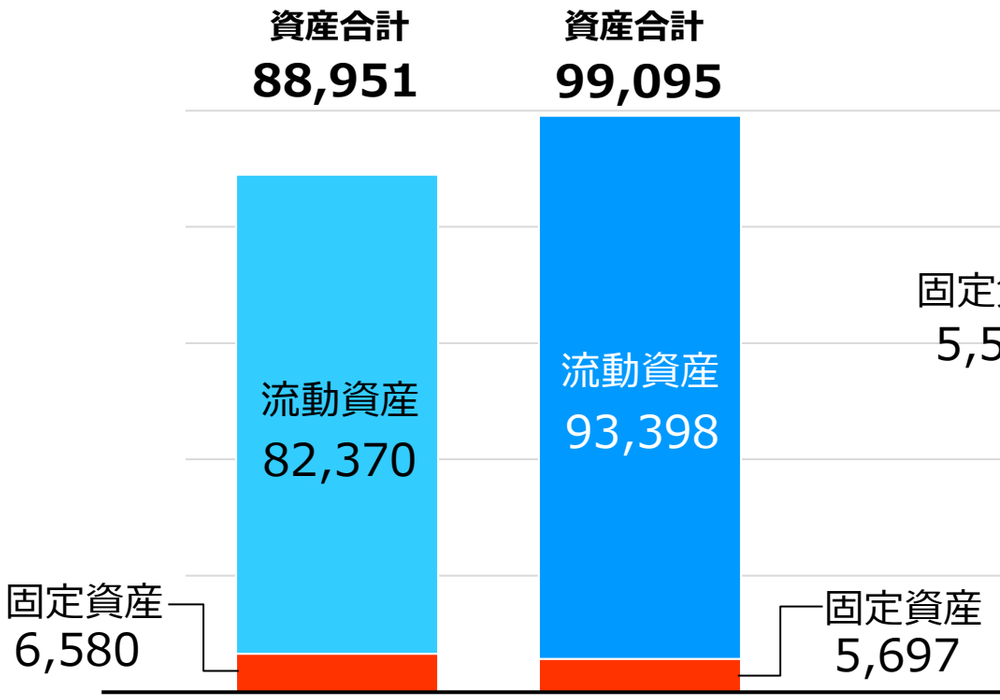
	前連結会計年度 2022年3月	当第２四半期 連結会計期間 2022年9月	前期比
負債合計	37,005	46,559	9,554
流動負債	31,492	41,785	10,293
内、支払手形及び買掛金	17,324	17,070	△254
電子記録債務	1,978	2,317	339
短期借入金	7,444	14,670	7,226
１年内返済予定の長期借入金	-	1,000	1,000
未払い金	1,705	3,602	1,897
固定負債	5,513	4,774	△739
長期借入金	3,800	2,800	△1,000
純資産合計	51,945	52,536	591
内、資本金及び資本剰余金	19,100	19,100	0
利益剰余金	31,225	32,140	915
自己株式	△1,286	△3,850	△2,564
負債純資産合計	88,951	99,095	10,144
自己資本比率	57.8%	52.4%	△5.4%

連結貸借対照表

（単位：百万円）

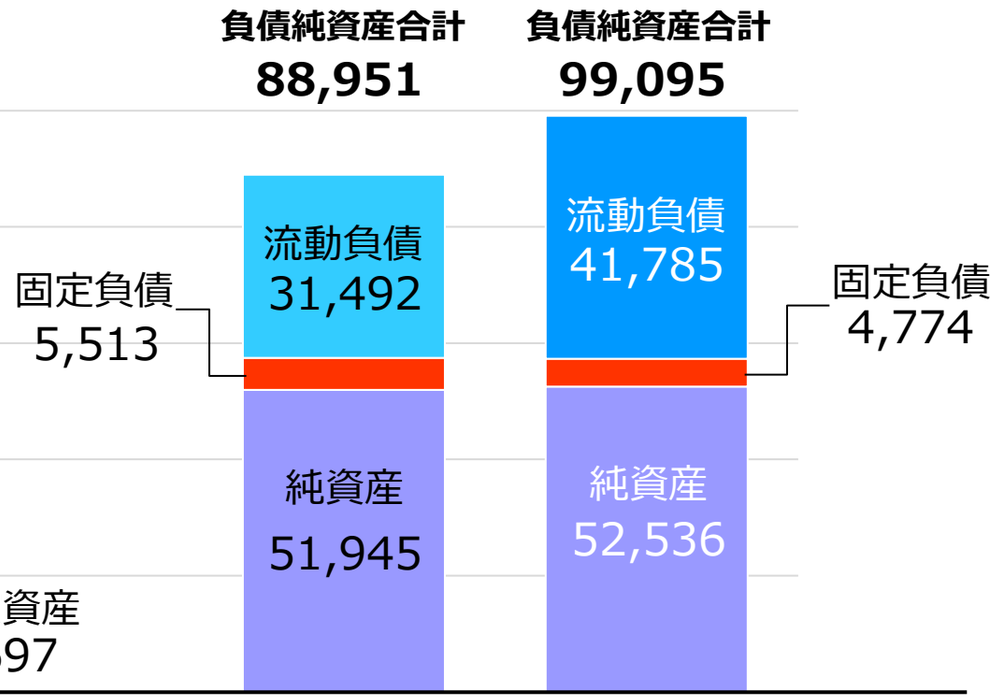
資産の部

前期末(2022年3月31日)　2023年3月期第2四半期（2022年9月30日）



負債の部

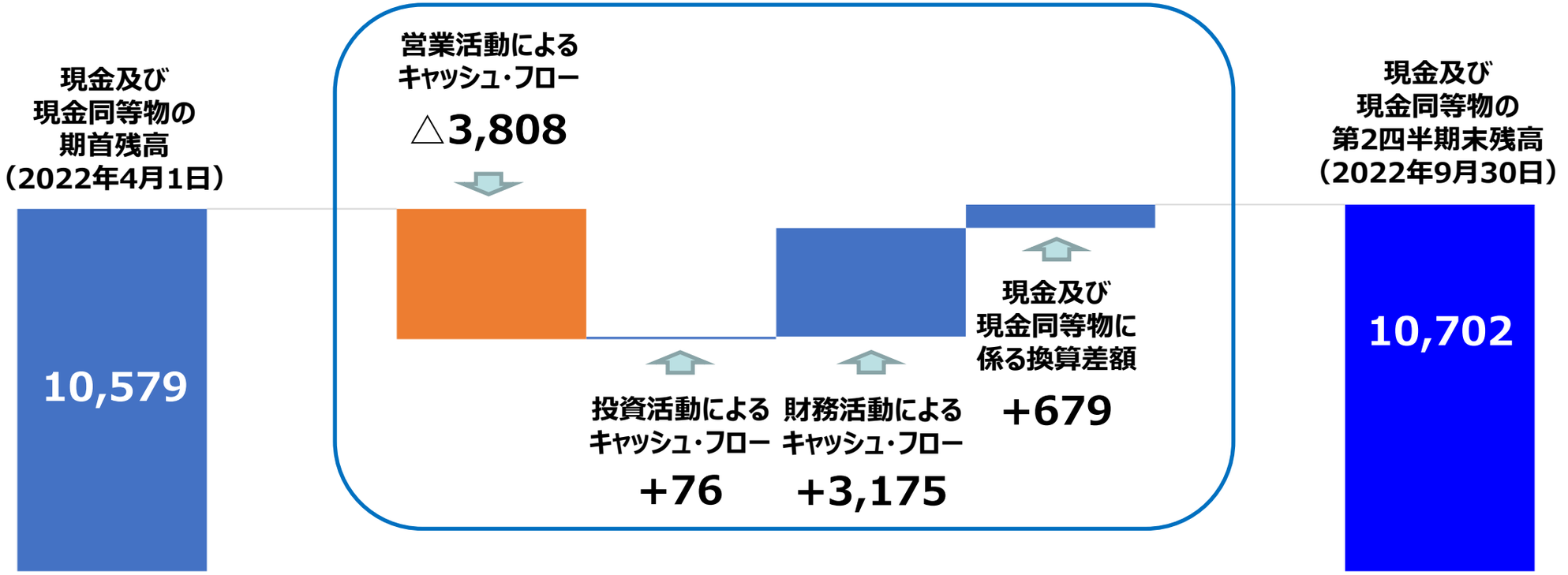
前期末(2022年3月31日)　2023年3月期第2四半期（2022年9月30日）



連結キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

第２四半期　（2022年4月1日～2022年9月30日）



当社のビジネス状況

当社のビジネス状況

１．ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

２．海外のビジネス状況

３．当社コアマーケットのビジネス状況

当社のビジネス状況

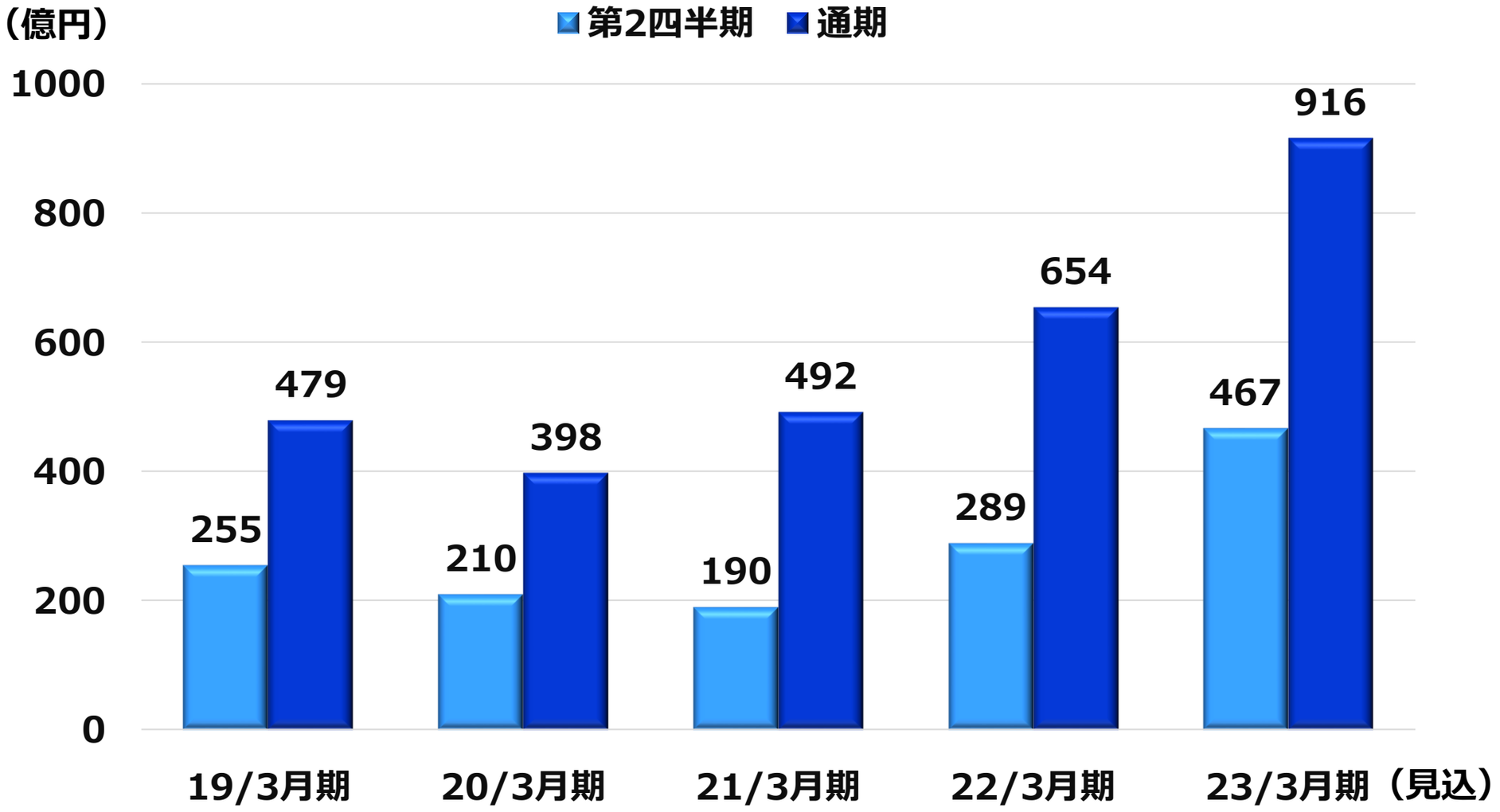
１．ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

２．海外のビジネス状況

３．当社コアマーケットのビジネス状況

1-1.ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

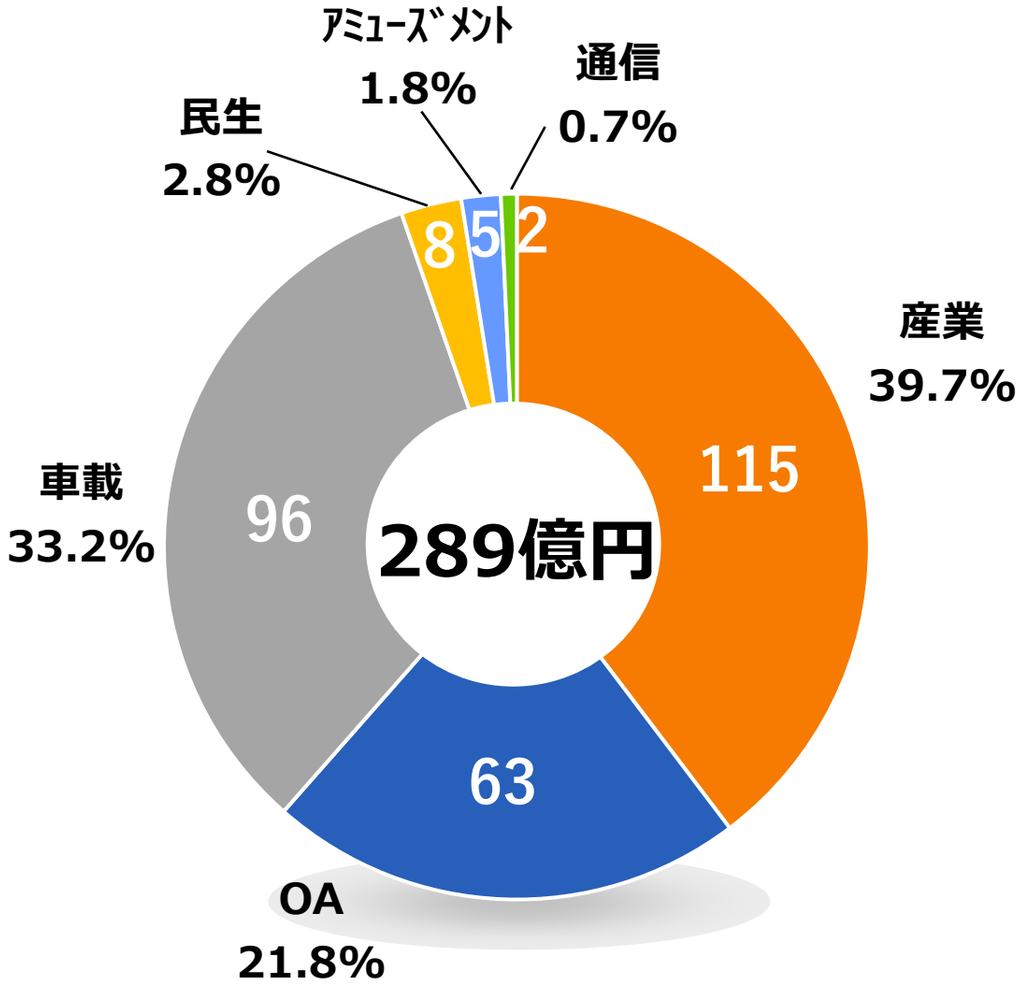
【ルネサス製品 売上推移】



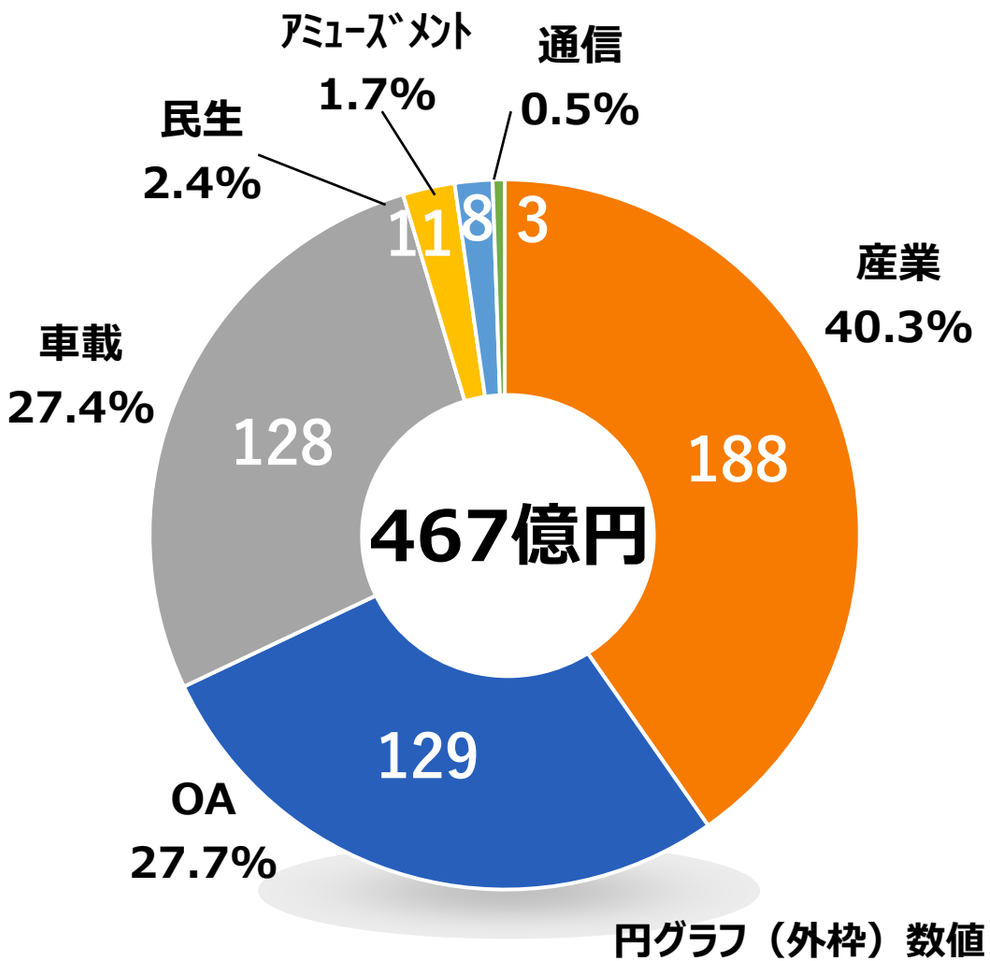
1-2.ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

【分野別売上　前年度比較】

【２２年３月期第2四半期実績】



【２３年３月期第2四半期実績】



円グラフ（外枠）数値：億円単位

当社のビジネス状況

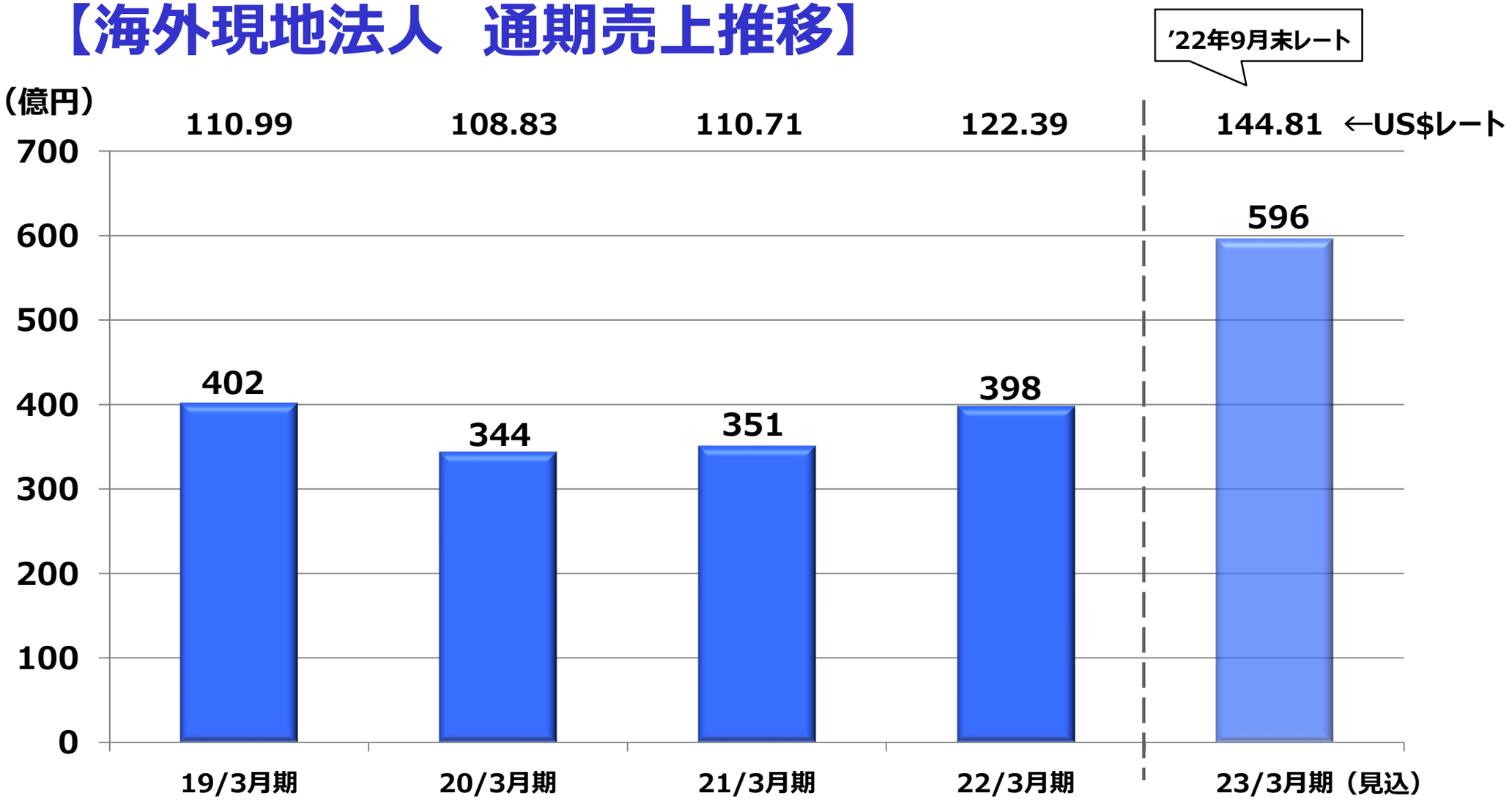
１．ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

２．海外のビジネス状況

３．当社コアマーケットのビジネス状況

海外ビジネスの状況について

【海外現地法人　通期売上推移】



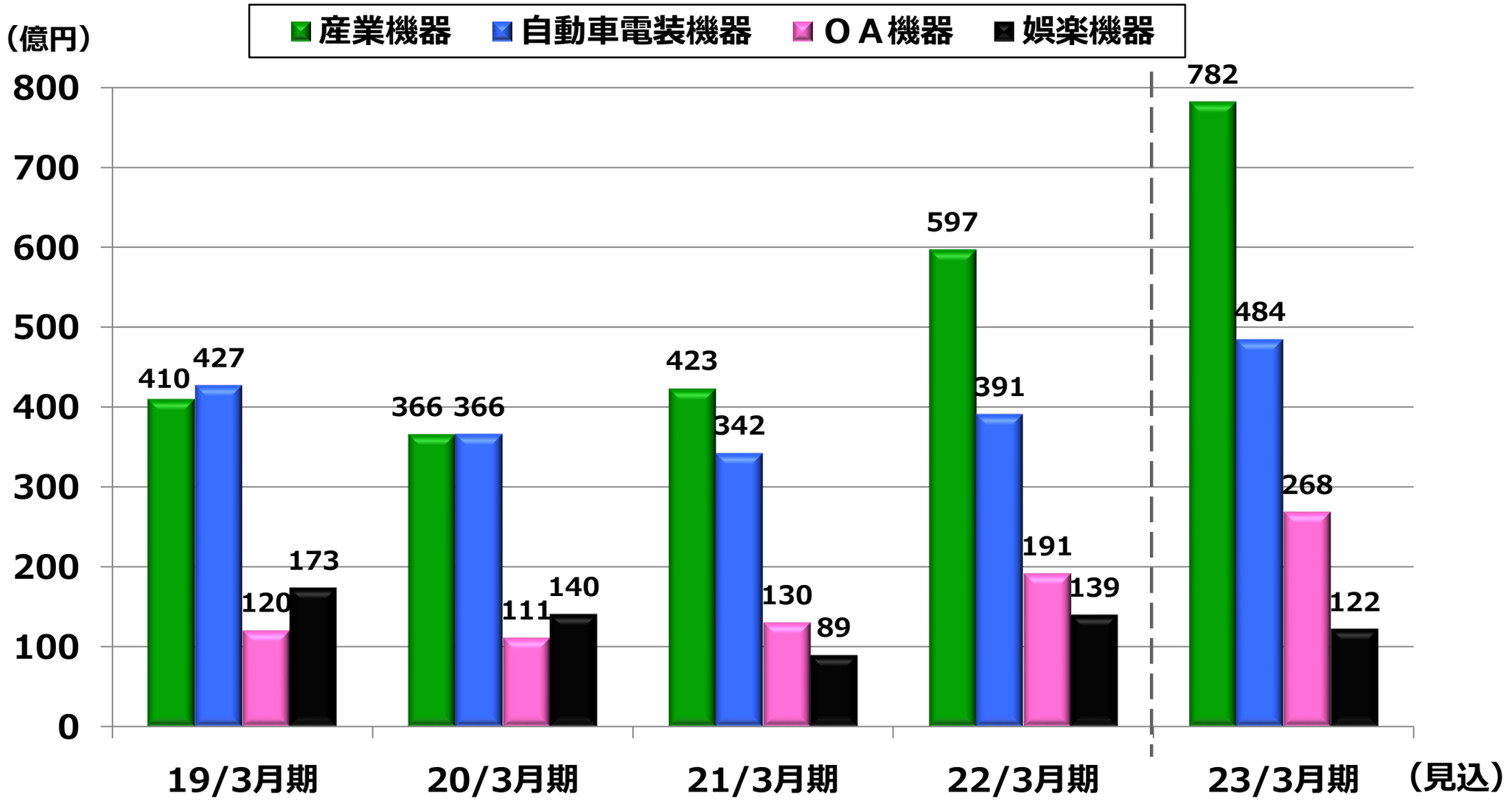
当社のビジネス状況

１．ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

２．海外のビジネス状況

３．当社コアマーケットのビジネス状況

当社コア・マーケットの通期売上推移



社会に貢献するソリューション提案

当社のビジネス領域

新光商事は、お客様の成功のために、製品提供、最適物流提案はもとより、技術サポート、開発コーディネーション、
ＥＭＳ事業、海外展開等ご要望に合わせたビジネスソリューションをご提案いたします。
また、サービスを通して持続可能な社会の実現に貢献いたします。

【デバイスソリューション】

- 半導体
  ルネサスエレクトロニクス㈱、ザイリンクス㈱他
- 電子部品
  TDK㈱、京セラ㈱、㈱トーキン 他

新光商事㈱・NT販売㈱

【グローバルサポート】

- 海外移管ビジネスサポート
- 海外EMS事業の展開
- 現地顧客への提案活動

Novalux(海外拠点)

海外現地法人	9
支店／事務所	8

お客様

【受託開発・技術支援】

- 組込みソフトウェア受託開発
- ハード・ソフト・システム開発
- アプリケーションソフトウェア受託開発

新光商事LSIデザインセンター㈱
新光商事㈱/ノバラックスジャパン㈱

【EMSソリューション】

- ODM開発サポート
  (Original Design Manufacturing)
- プリント基板実装・組立
- 受託生産協業パートナー

新光商事㈱/ノバラックスジャパン㈱

ウェビナー（Webセミナー）によるルネサスエレクトロニクス製品の拡販

新規顧客開拓・顧客の裾野拡大

対面セールスでアプローチしきれなかった顧客層にもタイムリーに製品情報をお届け！

ウェビナーにより新規顧客・ビジネス発掘が加速

- **全国各地に同時配信**
- **お客様の課題を即解決**
- **ウェビナーの内容をYouTube動画でも配信**

ウェビナーテーマ（開催事例）

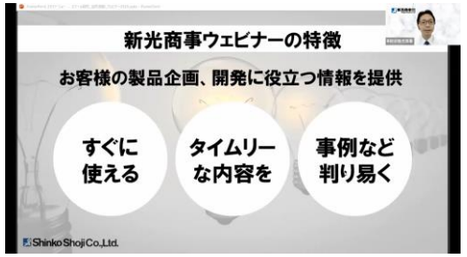
－ 毎月開催して旬な情報をお届けしています －

①必見!新製品のアイディアが見つかる！（5/25）
～ルネサスARMマイコンの活用術～

②組込みエンジニアはグラフィックで差をつけろ（6/28）
～HMIからAIまで、豊富なデモ動画でご紹介～

③GreenPAKで基板実装効率UP！（7/28）
～短TATでお手軽に開発出来るアナログカスタムLSIのご紹介～

④今日からセンサを使ってみませんか？（8/29）
～センサーの種類、使いどころ、使い方を紹介～



キヤノン製CMOSセンサーの販売を開始

キヤノンマーケティングジャパンと代理店契約を締結

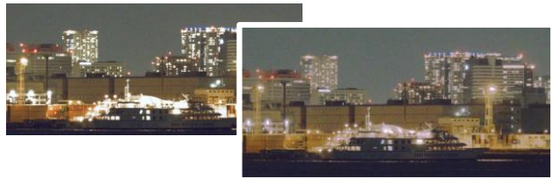
監視カメラをはじめ、産業ロボット・製造ライン向け品質監視(傷等/劣化の監視)の検査用カメラに
キヤノン製の高性能イメージセンサーを販売開始

キヤノン社 CMOSセンサーの特長

多画素対応
2.5億画素センサーで、
遠方被写体を高精細に

超高感度対応
近赤外領域で感度向上
超高感度で撮影

HDR対応
広いダイナミックレンジで
高画質な画像を撮影



ターゲットセット

ビジョンAI導入 監視カメラ

工作・産業機器 品質監視の検査カメラ

ソリューション（開発中）

①ビジョンAI評価システム
＜AI導入障壁を軽減＞
リリース予定：2023年2月

キヤノン CMOSセンサー ＋ AIマイコン

②検査カメラ開発システム
＜品質監視の導入をサポート＞
リリース予定：2023年3月

キヤノン CMOSセンサー ＋ 撮像 アルゴリズム

NECとの協業ビジネス：HACCPに沿った食品衛生管理支援ソリューション

本サービスにより環境や社会へ貢献します
・自動温度管理システムにより、人手不足にお悩みのお客様に貢献
・ペーパレス化の実現により、紙資源の削減、保管場所の削減などSDGsへ貢献
・衛生管理強化や食品不良の撲滅を実現し、安全な社会、生活を実現

スーパーマーケット様、外食産業様より
様々なお悩み事を解決できるとのコメントを
頂いております

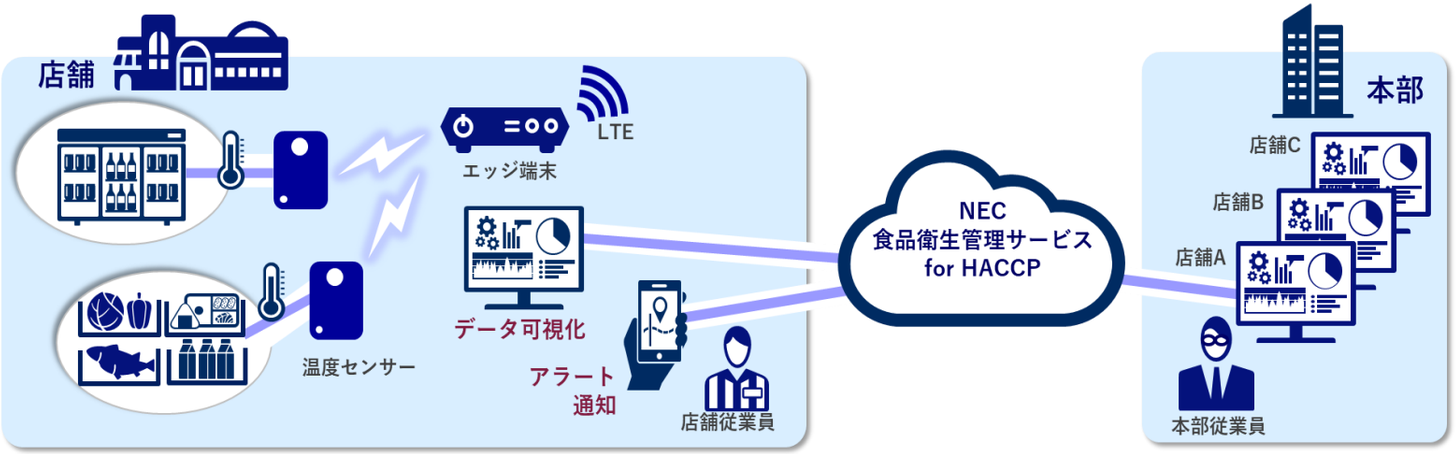
HAC+L+OND はかろんど～

『はかろんど～®』は、NECソリューションイノベータ㈱、TDIプロダクトソリューション㈱、新光商事㈱の3社が共同企画した製品です。（※新光商事が商標登録を行っております）

マルチチャネル温度センサー
SMART-AT2

1チャネル温度センサー
SMART-TM2

温度管理システム(「はかろんど～」シリーズ採用)



※HACCP（Hazard Analysis and Critical Control Point）とは
食品等事業者自らが食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因（ハザード）を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全行程の中で、それらの危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理手法。
・2021年6月1日から、原則として、すべての食品等事業者にHACCPに沿った衛生管理に取り組むことが制度化（※厚生労働省HPより引用）

2023年3月期の見通し

通期業績見通し

（百万円）

	2022年3月期 実績	2023年3月期 見込	増減率 （前年同期比）	増減額 （前年同期比）
売上高	135,205	170,000	25.7%	34,795
営業利益	4,163	5,600	34.5%	1,437
経常利益	4,103	5,600	36.5%	1,497
当期純利益	2,821	3,900	38.2%	1,079
1株当たり 当期純利益	76円11銭	111円73銭	ー	35円62銭

当社の配当方針

2023年3月期から2025年3月期（3年間）の中期経営計画における株主還元方針は以下の通りです。

・連結配当性向５０％を目途とし、株主の皆様への安定した継続的な配当と成長戦略への投資とのバランスを考慮して実施していくことを基本方針とします。

・自己株式取得については、市場環境や財務状況などを総合的に勘案し、機動的に実施を検討してまいります。

※配当性向（％）＝ １株あたりの配当金 ÷ １株あたりの当期純利益

株主還元について

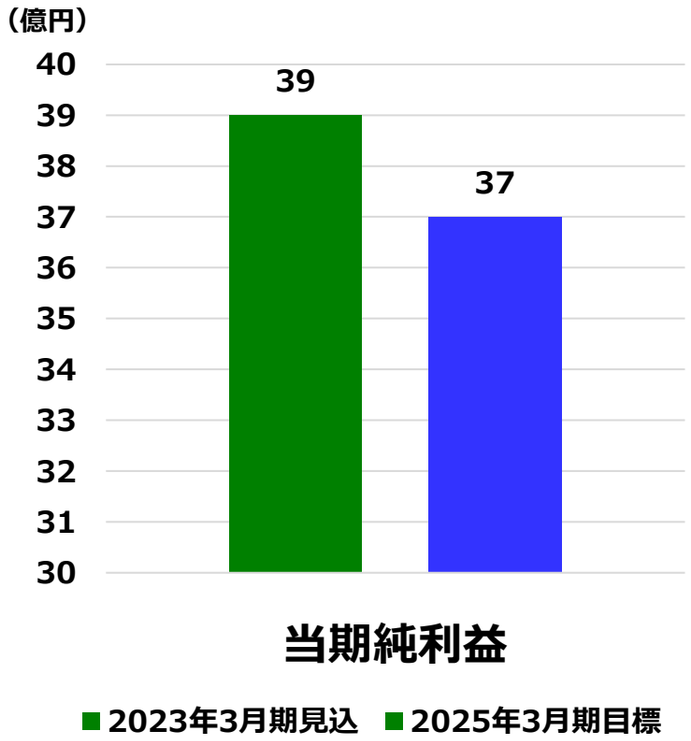
● １株当たり配当金

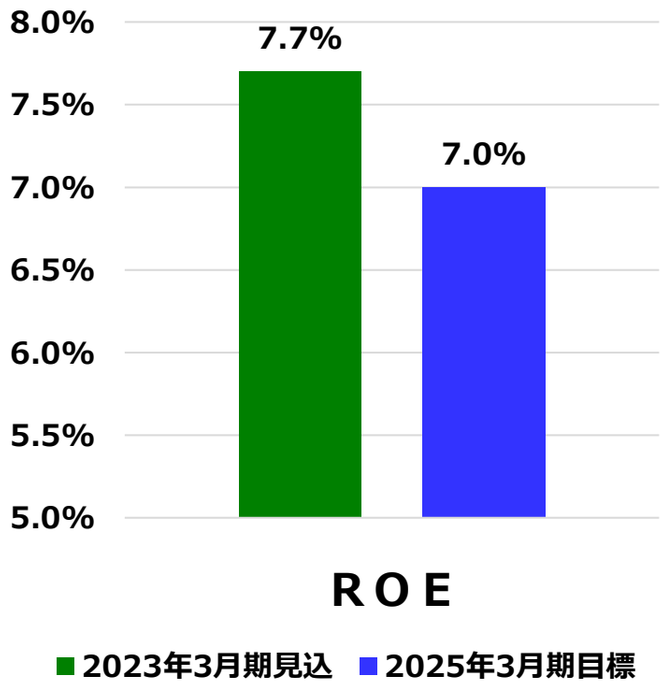
	1株当たり配当金			連結配当性向
	第２四半期末	期末	合計	
2023年3月期予想 （2022年10月31日公表）	29円	29円	58円	50.2%

	1株当たり配当金			総還元性向
	第２四半期末	期末	合計	
前期実績 （2022年3月期）	23円	36円50銭	59円50銭	100.3%

※前期（2022年3月期）実績につきましては「総還元性向を100%以上とする」配当方針に基づいております。

2023年3月期の見通しと中期経営計画





・中期経営計画　数値目標（達成年度：2025年3月期）のうち「当期純利益」「ROE」については、初年度である2023年3月期にて達成の見通し

・2023年3月期決算時に次年度以降の市況・ビジネス状況を踏まえた中期経営計画　数値目標へ見直す予定

連絡先

新光商事株式会社
取締役　　一色　修志
Tel:　　03-6361-8062
Fax:　　03-5437-8481
E-mail: shuji.isshiki@st.shinko-sj.co.jp
住所：　〒141-8540
東京都品川区大崎１-2-2
アートヴィレッジ大崎セントラルタワー13階
HP:　　https://www. shinko-sj.co.jp/